

## &lt; SDGs 取組内容 &gt;

**① 取組概要**

社長 寺谷一紀の下、「人や地球にやさしい技術で」、「決して真似できない技術を守り発展させていくオンリーワンの存在」を目指して、弊社全員が一丸となり、「職人芸と最新のハイテクのハイブリッドで不可能なことを可能に」をモットーに、これからもしっかり課題に取り組んでまいります。

**② 取組詳細****■ 持続可能な開発のための教育、文化多様性への貢献と理解の教育の推進**

([4. 質の高い教育をみんなに](#)/すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する)



- ・ 1人2役または3役を目標に、全員が知識やノウハウを蓄積し、働き方改革をすすめワークライフバランスをさらに推進。

**■ CO2を極力排出しない工夫。あるいは資源を浪費しない素材の提供の推進**

([7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに](#)/すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する)



- ・ 京都工場全館に従来の消費電力を2~3割カットできる省エネ機器とデマンド監視システムを導入。  
また営業車もすべてハイブリッド車を使用。
- ・ 「Tobi High Spec Digital Press(デジタル印刷機)」の活用や、エコを意識した「エコの紙技(かみわざ)」「シュリンク付台紙」などの新技術を開発。
- ・ 電力はグリーンエネルギー使用推進のため、ミツウロコグリーンエネルギー(株)から調達。
- ・ 世界の潮流が「脱プラスティック」に向かっており、環境にやさしい素材への対応を積極推進。

**■ 産業廃棄物の再生利用の推進**

([12.つくる責任 つかう責任](#)/持続可能な消費と生産のパターンを確保する)



- ・ 印刷がされていないフィルムや、廃版などの金属廃棄物、段ボールや紙管など紙廃棄物は分別を行いリサイクルの実施。
- ・ 産業廃棄物は環境を意識し、出す量を減らす作り方改革を進めるとともに、  
サーマルリサイクル原料としてのRPF(固定燃料化)にする企業に廃棄委託先を変更。

**■ 地球環境に配慮した企業活動の推進**

([13.気候変動に具体的な対策を](#)/気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る)



- ・ 環境を意識した取組として、「ISO14001」取得に向け準備中。

**■ FSC森林認証紙の使用推進**

([15.陸の豊かさも守ろう](#)/森林の持続可能な管理、並びに土地劣化の阻止等を図る)



- ・ 違法伐採の防止、持続可能な資源の活用に繋げるため、「FSC森林認証」取得済。

**③ 今後の展開**

SDGsの期限である2030年までに会社も個人も今まで以上に社会貢献し、経済的のみならず精神的な豊かさも目指します。